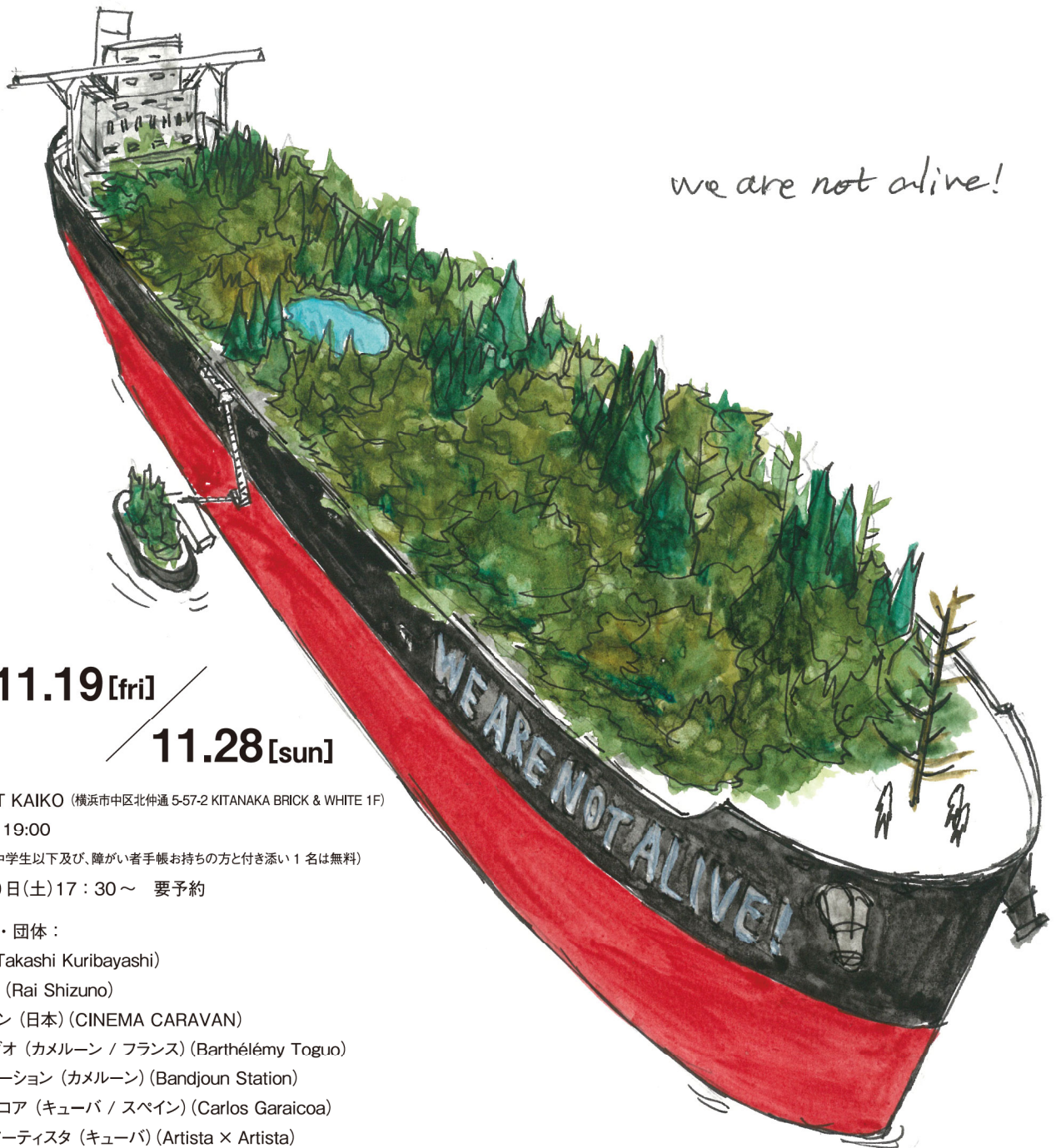


Tanker Project Prologue

Road to documenta fifteen
タンカープロジェクトプロローグ:ドクメンタ15への道



2021.11.19 [fri]

11.28 [sun]

会場：BankART KAIKO (横浜市中区北仲通 5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F)

時間：11:00 ~ 19:00

料金：700 円 (中学生以下及び、障がい者手帳お持ちの方と付き添い 1 名は無料)

トーク：11 月 20 日 (土) 17:30 ~ 要予約

出展アーティスト・団体：

栗林隆 (日本) (Takashi Kuribayashi)

志津野雷 (日本) (Rai Shizuno)

シネマ・キャラバン (日本) (CINEMA CARAVAN)

バルトロメイ・トグオ (カメルーン / フランス) (Barthélémy Toguon)

バンジュン・ステーション (カメルーン) (Bandjoun Station)

カルロス・ガライコア (キューバ / スペイン) (Carlos Garaicoa)

アーティスト × アーティスト (キューバ) (Artista × Artista)

<https://www.tanker-project.com>

5年に1度の現代美術展 「documenta fifteen」に向け、 Tanker Project キックオフ!

それぞれの地域でそれぞれに形成されていた無数の小さな人間社会が、猛烈なスピードで一つの世界になろうとしている現代。大きくて、けれども小さくなる地球のあちこちに、その軋轢が生まれています。Tanker Project は、軋轢を乗り越えるアートエネルギーを載せ、仮想と現実の海を自在に航海するプロジェクト。インターネットの海に、それぞれの小さな社会から、大きな一つの地球を観るためのアート船を航海させています。この Tanker Project が documenta15 (2022年6月18日—9月25日) に参加することを機に、キックオフの展示会を開催する運びとなりました。documenta15のテーマLumbung(ルンブン)をキーワードに、タンカー搭乗アーティストの作品と活動を展示します。

開催概要

展示会名：「Tanker Project — Prologue: Road to documenta fifteen」

タンカープロジェクト — プロログ：ドクメンタ15への道

主催：ArtTank

協力：BankART1929

会期：2021年11月19日(金)—11月28日(日) 会期中無休

会場：BankART KAIKO (横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F)

時間：11:00～19:00

料金：700円(中学生以下及び、障がい者手帳お持ちの方と付き添い1名は無料)

トーク：11月20日(土)17:30～ ※要予約

Road to documenta fifteen

CINEMA CARAVAN+志津野雷+栗林隆

documenta15 に日本から唯一参加する「CINEMA CARAVAN+栗林隆」がたどってきた軌跡、そして documenta 15 に向けた構想と作品をご紹介します。

Tanker Project: documenta fifteen トーク

イスワント・ハルトノ × 栗林隆 × 志津野雷 11月20日(土)17:30～

Lumbungとは、インドネシアの米倉とそれを管理する共同体を差す概念。地域を作り、共同で蓄え、わかちあうコミュニティ。なぜ今、現代美術展として「No Art, Make Friends」なのか。Tanker Projectが目指すものは何なのか。ドクメンタ15のディレクターチーム「ルアンルバ」の中心メンバー、イスワント・ハルトノ氏をオンラインゲストに迎え、Tanker Project 発起人のひとり 栗林隆、CINEMA CARAVAN代表 志津野雷によるクロストークを開催します。

※要予約：tanker-project.com/contact/ よりお申し込み下さい。

Tanker Project — 旅・移動・Lumbung(ルンブン)

カルロス・ガライコア、バルトロメイ・トグオ

旅・移動 はタンカープロジェクトの基調となるテーマの一つです。「農民」と「遊牧民」、「定住民」と「漂泊民」のような二項対立的な図式ではなく、日常の延長として移動を捉え考えていきます。キックオフ展では、旅と移動をテーマとした作品とともに、それぞれの作家が故郷(拠点)で実践するドクメンタ15のテーマ「Lumbung」のような活動をご紹介します。

カルロス・ガライコア(キューバ)+アートセンター「Artista X Artista」

Artista X Artista (ハバナ) から、リズ・カポーティが参加します。

バルトロメイ・トグオ(カメルーン)+アートセンター「バンジュン・ステーション」

食と農のアートセンターを運営するバンジュン・ステーションから、参加型作品「Mobile Cafeteria」を展開します。

一部の作品はご購入いただけます。

会場アクセス：BankART KAIKO みなとみらい線「馬車道」駅 [2a] 出口
2aエスカレーターを上り、右手の建物にお入り下さい。

お問合せ先：ArtTank (担当 小平、近藤) contact@arttank.co.jp



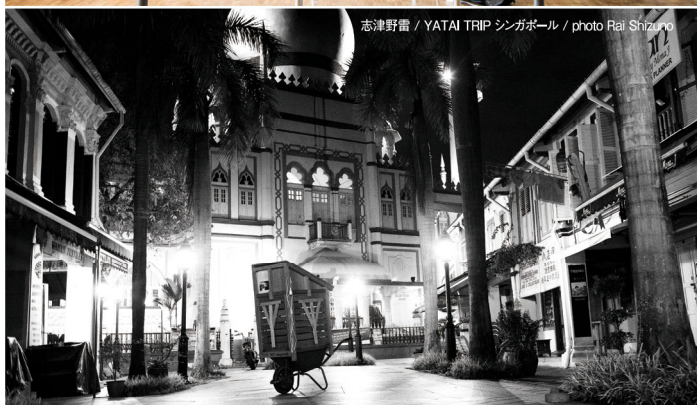
Barthélémy Toguo / Exodus / ©Barthélémy Toguo - courtesy Bandjoun Station / Galerie Lelong & Co. / Photo Fabrice Gibert



Bandjoun Station / courtesy Bandjoun Station



栗林隆 / Road to documenta15 / photo Rai Shizuno



志津野雷 / YATAI TRIP シンガポール / photo Rai Shizuno



Artista X Artista / photo Eddy Garaicoa

Carlos Garaicoa / Traveler's Map III / photo Ela Bialkowska (OKNO Studio)